

Machi + Midori

まちとみどり

SPRING & SUMMER 2023 44

いまここから始まる、
ボタニカルライフ。



いまここから始まる、ボタニカルライフ。

ここは、福岡市植物園に誕生した「ボタニカルライフスクエア」。
芝生の匂い、鳥のさえずり、青空を彩る雲、夕映えのグラデーションなど
都心にありながら360度自然に囲まれた絶好のロケーションで、
花や緑のあるライフスタイルの発見、発想、発信を生み出します。



木同士がお互いを支え合うレシプロカル構造を採用した木造の天井

04 ボタニカルライフスクエアを語る
待望の新施設、「ボタニカルライフスクエア」。
さあ、アイデアの種をまこう。

10 ボタニカルライフスクエアで叶える
「ボタニカルライフスクエア」で何したい？

12 ボタニカルライフスクエアを体験する
香る、食す、愛でる、
「よくばりブーケ」はいかが？

14 わたしたち、始めています！
ふくおか街中ボタニカルライフ

16 福岡都市部に
あなたも「おもてなし花壇」を
持ってみませんか？

18 福岡市緑のまちづくり協会事業のご案内
第23回 花と緑のまちかど写真コンテスト大賞発表！
一人一花サミット開催！
44号読者アンケート & プレゼント！

Machi(まち)にも、Midori(緑)にも、i(人)がいる。それをつなぐ to(と)は、ポジティブな「+プラス」と「O丸」で表し、まち全体が花と緑と共生する人々であふれますように——という願いが込められている。

Machi + Midori

木目の表情豊かな天井からドライフラワーが吊るされているサロン



原口唯（はらぐちゆい）さん
株式会社 YOUI 代表取締役
認定 NPO 法人エデュケーションエーキューブ
社会的インパクト評価担当理事



“植物園って嘘がない場所、
ここで何かをすることに意味がある”

原口 身近な緑から都市、そして宇宙までつながっている自然を丸ごと考えられたらいいと思っています。妄想みたいに関こえるかもしれませんが（笑）。
ここで実施しようとしている「システムコーチング」は、複人数の関わりをシステムと呼んで、システムがどのようなかを可視化し、チームとしての課題認識と意思決定を促す手法です。
福岡市民としてのシステム、自然との関わりをシステムをみ

転野 康臣さん（以下転野）
正直な人だなあ（笑）。「環境問題を考えるなら、そもそも人間が生きていることはどうなんだ？」という発想ですよ。確かに、嘘がないことを考えるなら、自然という嘘がない場所の方がいいし、わざわざ自然の中に行くことでいつもと違う脳みそが動く、というのはありますよね。

ティーがないんですよ。せっかくならこの自然に囲まれた嘘がない環境で、「人と人、人と自然の関係を紡ぎあうシステムコーチング」を使ってみんなと一緒に考えたいと思っています。

吉谷知子さん（以下吉谷）
入れ替わりは感じていますが、イベントのあり方やママたちのニーズなどは変化の中で、コロナ禍で人との関わりが閉ざされる「やっぱり集まりたい」という思いは普遍的であることにも気付きました。私のプランは「ボタニカルマムズガーデン」といって、毎月2回複数の団体が持ち回りで子育てママ達の居場所となるようなサロンを運営することです。

転野 「システムコーチング」というパワーワードで、課題解決のきっかけになればおもしろいですね。
——続いて吉谷さんに伺います。福岡市は人の入れ替わりが多い、という話が出ましたが、子育て世代でも実感されていますか？

んなで見つめて変えていくことができれば、街全体の「共創」につながるかな？ と思っています。福岡市は人の入れ替わりも多い中で、いろんなつながりも考えるきっかけになればうれしいな、という夢も思い描いています。

これからの成長が楽しみな屋上緑化。6センチの土の中で保水と排水を調整する特殊技術を採用



ボタニカルライフスクエアを語る

待望の新施設、「ボタニカルライフスクエア」。 さあ、アイデアの種をまこう。

もしも、NGなしなら“ボタニカルライフスクエア”で何がしたい？
そんなテーマで話し合った座談会。

——3月10日、福岡市植物園の芝生広場に、「ボタニカルライフスクエア」がいよいよオープンします。「ボタニカルライフスクエアで、こんなことがしたい」というアイデアを募集したら、わくわくするようなプランを多数いただきました。今回は、その中から3名の方にお集まりいただきました。まずは原口さんのプランから詳細を教えてください。

原口唯さん（以下原口）
私はもともとSDGsや環境問題に対して、「それってどこまで自分事として考えている？」「まだ自分自身にどこか嘘があるよね」という感覚があり、今回のボタニカルライフスクエアで、しかも自発的に実践できると聞いて、ぜひみんなで「自然とは？」「植物とは？」と一緒に考える場をつくりたいと思います。提案しました。
例えば、同じ環境問題をテーマに人が集まって話し合うとしても、天神の会議室ではリアリ



左/吉谷知子（よしがいとこ）さん、中/転野康臣（うんのやすおみ）さん、右/原口唯（はらぐちゆい）さん

「ボタニカルライフスクエア」って、どんなところ？

「ボタニカルライフスクエア」は、福岡市の一人一花運動の輪を広げる活動拠点として福岡市植物園の芝生広場に完成した新しい施設です。360度花と緑に囲まれたロケーションに半屋外スペースや多目的スペースを備え、少人数のワークジョブや最大100人規模のセミナーなど幅広い活動に利用できます。花緑活動に限らず、自由な発想で利用できることが最大の特徴です。

“仕事ばかりしてきた
僕らみたいなおじさんを反省させたい”



転野康臣 (うんのやすおみ) さん
九州コミュニティ研究所理事長
プロデューサー、ディレクター、デザイナー、
現代美術作家



ホールにはコンロやオープン
を完備したキッチンがあり、試食
会や試飲会、パーティーなど
アイデア次第で用途が広がる



吉谷知子 (よしがいとこ) さん
株式会社 Bon la vie 代表取締役
事業推進コンサルタント、子育てコミュニティ
「Mom's Style」編集局長



観葉植物をふんだんに
配置したサロンは読書
や休憩にも最適な空間

“植物園は動物園のついで、
というイメージを払拭したい”

原口 素敵！でも、私はクラス
メイトを作りたいので、ぜひ生
徒側で一緒にしたいです。

転野 吉谷さんもぜひ、「ボタ
ニカルマムズガーデン」のレク
チャーで、僕みたいに仕事ばか
りしてきたおじさんたちを反省
させてほしいです(笑)。

お三方のプランを伺い、ボ
タニカルライフスクエアは横のつ

を立ち上げ理事として参画し、
ゴミに新しい価値を与える製品
を開発している梶原清悟さん、
あとはミシユランのピブルマン
に選ばれたシエフとかね。ボタニ
カルライフスクエアにはキッチン
もあるから学食付きにして、ゼ
ヒクラスメイトを作ってほしい。
そして、1年に6回開催して卒
業検定は「どうやったら自分た
ちの世代が植物園に来るか？」
を提出してもらいます。

そもそもこういう企画は植物
園に関係ある人だけで考えるこ
とに無理があると思うているの
で、幅広いジャンルの方を巻き
込んで植物園の社会的価値を上
げたいですね。ぜひ、原口さん、
吉谷さんにも先生になっていた
だければ…。

原口 子育て支援をしたい人や
団体さんはたくさんいるので、
ぜひ紹介したいです。ボタニカ
ルライフスクエアをハブにして、
横のつながりが広がっていくとい
ろんなことができると思うので、
どんどん発展させたいですね。

吉谷 理想は、保育の資格があ
る方がいて子どもを預けられて、
ママたちだけの時間と、親子で一
緒に何かができる時間、両方あ
るとベストです。ママたちが一人
の人として学べる場所にならな
いと、子どもが大きくなったら
来なくなるので中長期を見据え

きっかけは、田舎育ちの私に
とっては土や草があることが当
たり前だったのに、娘二人はマ
ンション育ちで四季を感じるこ
とがほとんどないんです。もち
ろん地域の公民館の集まりも大
事だけど、そこから一步出た自
然の中でいろんな価値観を共有
できる場所ができたらいいな
と思いました。

また、半年に一度は家族や友
人を招待する週末イベントも企
画して、人とのつながりをどん
どん広げていきたい。植物園は
「動物園のついで」というイメー
ジも払拭したいですね。

転野 確かに、僕も植物園に最
後に来たのは子どもが小さいと
きですね。普段の子育ては妻に
任せっぱなしだったから、世界
が広がる場所がなくて苦労した
だろうな、とかなり後ろめたい
気持ちで聞いていました(笑)。

——皆さん、実体験を踏まえた
意見が次々に出ますね。ぜひ、
転野さんのプランも聞かせてく
ださい。

転野 僕はまず、プランを企画
するとき「植物園に一番来ない
人は誰だろう？」と考えました。
それって、僕ら世代の仕事ばか
りしてきたおじさんなんですね。
植物園はそういう人こそ来た方
がいいと思い、全国からユニーク
な先生を連れて来る「ソーシャ
ルデザインスクール(学食付
き)」を開きたいと考えました。
先生になるのは、例えば「10
年後の日本はシニアが全体の
60%になるけどどう思う？」と
あらゆるデータから疑問を投げ
かける「H.O.E(人と組織と
地球のための国際研究所)代表
の川北さんとか、一般社団法人
GOMITAJI」という法人

ながりやコラボレーションなど、
多くの可能性を秘めていること
を実感しました。それぞれのプ
ラン以外にも、さらにプラスα
の話などがあればお願いします。

転野 プランを実行することが
ゴールではなく、やりながら変
化していくことも重要だと思
う。そして、変化をみんなで共有し
て受け入れながら継続し、常設
になることが理想ですね。

吉谷 相談できる場所がある
のはありがたいですね。アートに
興味のあるママはすごく多いけ
ど、あまり接点がないんです。ア
ート関連のイベントも、天神ではな
くボタニカルライフスクエアでや
ると「緑のアーティストック」
みたいな掛け算になるから、いろ
んなジャンルでコンテンツの掛
け算になればいいと思います。

転野 確かに、僕も植物園に最
後に来たのは子どもが小さいと
きですね。普段の子育ては妻に
任せっぱなしだったから、世界
が広がる場所がなくて苦労した
だろうな、とかなり後ろめたい
気持ちで聞いていました(笑)。

——皆さん、実体験を踏まえた
意見が次々に出ますね。ぜひ、
転野さんのプランも聞かせてく
ださい。

転野 僕はまず、プランを企画
するとき「植物園に一番来ない
人は誰だろう？」と考えました。
それって、僕ら世代の仕事ばか
りしてきたおじさんなんですね。
植物園はそういう人こそ来た方
がいいと思い、全国からユニーク
な先生を連れて来る「ソーシャ
ルデザインスクール(学食付
き)」を開きたいと考えました。
先生になるのは、例えば「10
年後の日本はシニアが全体の
60%になるけどどう思う？」と
あらゆるデータから疑問を投げ
かける「H.O.E(人と組織と
地球のための国際研究所)代表
の川北さんとか、一般社団法人
GOMITAJI」という法人

居心地の良いリビング
のようなサロンで、ボ
タニカルライフを体感



個展や作品の展示会にも対
応できるホール。都心とは異
なる空間に、お知らせが届
いた時からわくわくしそう♪

ポタニカルライフスクエアを通じて、新たな発見や人と人とのつながりに期待が寄せられる



独り占めしたくなるような贅
沢な空間を演出するサロン



最大100名収容できるホール。会議でユニークなアイデアが出るかも？

転野 今回、プランを提出した方は僕たち以外にもいらっしゃると思うので、これから活用仲間がたくさんできてお互いに刺激することで、さらなる相乗効果に期待したいですね。そして、いろんなことを実践しながら、同時に変化していくことを許容できる場所にしたい。初めから決め打ちすると完成がピークになってしまうから、そうではなく、僕のプランがその見本になれるように具現化できれば、と思います。

—— 皆さん、ユニークなアイデアをご提案いただき、ありがとうございます。どれも大歓迎です。植物園は動物園のように動きがないのでそこが弱みと思っていましたが、音楽やアートなど異文化とも組み合わせられるし、それを見て「自分もここでやりたい」という方など様々な動きが生まれる可能性を大に感じました。では最後になりますが、お一人ずつメッセージをお願いします。

—— 共に学び、共に教え合う。お互いが先生だけど、生徒側にもまわる。そうするとまた言いたいことが出てくる。さまざまな変化も含めて、ポタニカルライフスクエアは根や葉が伸びる場所になれればいいと思います。今後もうこうした企画者が集まる場も立ち上げていきたいですね。そのときはまた、皆さんよろしく願っています。本日は、楽しい時間をありがとうございました。

原口 今日の座談会は、自分は「嘘がないこと」をベースに何かをしたい、ということに改めて気付かされた時間でした。また、そういう気付きをみんなで見られる場を設けられたらいいと思います。そして、最初はうまくいかなかったも、それも嘘じゃないこととして付き合っていきたいと思っています。

吉谷 私は8年前、福岡市の「NEXTチャレンジ宣言」で、「子育ては大変だけど楽しいと思える街づくり」を掲げて活動を続けてきたので、ポタニカルライフスクエアがそれを実現できる場所として形にしていければ、と思っています。

転野 それいいですね！あとは、大きな映画館では上映しない映画が観られる「ここだけの

かな？

原口 いま福岡市は小劇場が減っているの、「演劇が観られる植物園」もおもしろそう！大濠高校や福岡大学など演劇に強い学校があるから、校内でやっていることをポタニカルライフスクエアでやってみようとか、どうでしょうか？

う方針です。

—— すばらしいですね！こんなことをしたいというアイデアは、行政の施設というのを忘れてもらっていいですよ。市としては、「ポタニカルライフスクエア活用」にNGはなしで、どうやったらできるかみんなで考えよう」という方針です。

イタリアの道化師がシャボン玉アートで子どもを丸ごとキラキラのシャボン玉で包んじゃう、とか。「ポタニカルライフスクエア」の思い出が体験と一緒に残るのはすごくいいと思う。
そういうネットワークもどんなつながるといえるかは、根を広げることにもつながるからまさにポタニカル！うまいこと言う（笑）。

原口 ここでお酒を作るのはどうですか？例えば、クラフト

置き、会場のいたるところで子ども大人も「アミーゴ」を合言葉に、自然と笑い声が溢れた瞬間がとて嬉しかったです。だから、ここだったらもっとサポテンも本格的な演出で、昼は子どものカーニバル、夜は大人のカーニバル、とかも楽しそうって思いました。

吉谷 マジメじゃなくていいなら、昨年JR博多シティ屋上で「遊べ！アミーゴ」というイベントを主催したときの感想なんですけど、コロナ禍でいろんなことを我慢してきた親子に楽しんでもらおうと思って、かなり思い切って「楽しい！」だけ振り切ったイベントになるよう構成しました。イベント入り口にサポテンを置き、会場のいたるところで子ども大人も「アミーゴ」を合言葉に、自然と笑い声が溢れた瞬間がとて嬉しかったです。だから、ここだったらもっとサポテンも本格的な演出で、昼は子どものカーニバル、夜は大人のカーニバル、とかも楽しそうって思いました。

映画館」とか、僕ら世代がデートで来たくなるような映画をやってほしい。他にも、こんなに自然に囲まれた環境だから、ファッションショーとかで利用したい人もいるかもしれない。もっとキャラチャラした感じだと、Youtube配信とか、みんな育ててるお笑い芸人とかも楽しいかも。

サロンとホール間のホワイエを抜けると展望台カフェに通じる



インフォメーション

〈場所〉
福岡市植物園 芝生広場北側
(〒810-0033 福岡県福岡市中央区小笹 5-1-1)

〈ご利用時間〉
【午前の部】9時～12時
【午後の部】13時～17時
※日貸しも可能
※夜間などの時間外利用や休園日の利用も可（要協議）

〈貸出備品〉
テーブル、椅子、バーテーション、プロジェクター、スクリーンなど



採光のよい天窓から、やさしい自然光が降り注ぐ





緑に包まれたサロン
疲れたらひと休み…、飲食
も持ち込みできるサロン



SDGsについての本
SDGsをはじめ、植物に関
する書籍を紹介しています

サロンでは、本を読んだり
ゆっくりコーヒーを飲んだりして
過ごすことができます

くつろぐ

RELAX



たくさんの緑に
囲まれて自分の
時間を過ごすのも
いいな。

砥綿 桂子さん
緑のコーディネーター
(10期生)

風の音、鳥の声を
聴きながら
癒された～い。
まったりできそう。

体験する

初心者から上級者まで
多彩なメニューの講座が
開催されます



楽しみ方いろいろ講座がたくさん

体験してみましょう

TRY



小さな発見を
持ち帰って
もらいたいな。

講座をきっかけに、
花緑への関心を
広げましょう。

米倉 治美さん
緑のコーディネーター(4期生)

写真コンテスト

花と緑に関する写真を公募し、緑
の普及啓発を図る写真コンテスト



クレマチス展

日本クレマチス協会福岡支部に
よるクレマチスの展示



野外劇場みたいな
空間になったら、
すてきですね。



下澤 佳代子さん
緑のコーディネーター(10期生)

花緑の中で
アートや音楽を
楽しみたい♪

バラ展やラン展をはじめ
写真コンテストの展示など
たくさん展示会が開催されます

「ボタニカルライフスクエア」で叶えたい、
あんなこと、こんなこと、
みんなの声を聞いてみました。

ボタニカルライフスクエア 叶えろ

「ボタニカルライフスクエア」で
何したい？

ねづくプロジェクト@植物園

宿根草の管理など花緑を通じて、人の輪がま
ちづくりまで「ねづく」ことを目指す活動です



LEARN

急な雨に
降られても、
うろうろ
しなくていいね。

年間を通して行われます
情報交流や技術向上を
目的とした研修会が

学ぶ



花と緑をずっと
学べる場所にしたい。
市民みんなで
作っていききたいな。

大森 愛さん
緑のコーディネーター
(10期生)
〈活動場所〉大濠公園
ガーデニングクラブ



一人一花ガーデンラボ
植物園に常設された世界的ガー
デナー石原和幸氏監修の「一人
一花ガーデンラボ」で、世界の技
を学べる講座を開催しています

「よくばりブーケ」は、
 香る、食す、愛でる、
 はいかが？

- a カスミソウ
- b ローズマリー
- c バラ
- d モヒートミント
- e デルフィニウム
- f カーネーション
- g ストック
- h シマトネリコ
- i マートル (銀梅花)
- j ラグラス・パニーテール
- k カーネーション
- l 丸葉ユーカリ



ポタニカルライフスクエア
 体験お



1. 葉を落とす
 使用する花を1本ずつ手に取り、全体を見ながら暴れている葉を落とす。

2. 組む
 ブーケは後方をやや長めにし、前面にメインの花を据え、葉で囲みながら組む。

3. 切る
 形が整ったら麻紐で束ね、下部10~12センチのところで切って保水処理をする。



4. ペーパー1
 1枚目は、柔らかいリバーシブルの和紙を横置きで使用し、両端から包む。

5. ペーパー2
 2枚目は、約半分の長さの紙をジャバラ折りにし、ホチキスで仮止めする。

6. リボン
 ラフィア(椰子)の紐を数本使用し、リボン結びで仕上げる。

Complete!



春を五感で楽しむ、
 ミニブーケ。

Profile
 緑のコーディネーター 米倉治美さん
 園芸福祉士の資格を生かし、警固公園フラワーマイト、地域に花を咲かせよう会などで幅広く活動中。好きな花はマートル(銀梅花)。挿し木から育てた花が毎年庭で香りを放つ。

Information
 緑のコーディネーターを活用しませんか？
 (公財)福岡市緑のまちづくり協会では、花壇づくり、花や緑の体験講座など、依頼に適したコーディネーターを紹介しています。

ポタニカルライフスクエアでは、初心者の方でも気軽に体験できるワークショップなどを企画しています。今回は、緑のコーディネーター・米倉治美さんに、ハーブを用いた人気のブーケの作り方を教えていただきました。

この中で食べられるハーブは、BのローズマリーとDのモヒートミントの2種類あって、香りはもちろん、ハーブソルトやハーブティーにしても楽しめます。五感で楽しむブーケを意識するようになったのは、九州がんセンターでボランティアをしていた時に植物が人を癒すパワーに感銘を受けたことがきっかけです。ブーケを贈るときはいつも、季節感を大切にし、お相手の喜ぶ顔を思い描きながら心を込めてラッピングをしています。ぜひ、愛でませ、春を。

わたしたち、
始めています!

ふくおか街中ボタニカルライフ



福岡市では、「一人一花」と「企業一花壇」を合言葉に、まちを花と緑でいっぱいにする活動を行っています。そこで今回は、花や緑を取り入れている企業の取り組みをご紹介します!

行きたくなるオフィスづくりをカタチに



200鉢の観葉植物を 育成し、観察する

オフィスにグリーンを取り入れたのは、2019年でした。きっかけは、本社が移転したタイミングでオフィスを緑化してみようかな?と思っただけです。それ以来、自社を実験場にしてみようと思い、常時200鉢の観葉植物を育成し観察しました。すると、オフィス空間における観葉植物の最適な育て方や選定方法など、さまざまなノウハウを得ることができました。現在では多くのオフィスから観葉植物のレンタルサービスのご依頼をいただき、これまでの経験とノウハウとともにご提供できるまでに成長しています。



緑でウェルビーイングを 向上する

オフィスにグリーンを導入するとフロアの雰囲気も明るくなり、リラックスして仕事に取り組むことができます。また、お客さまはもちろん、面接などにお越しいただく学生の方にもご好評をいただき、とても誇らしく思います。近年は働き方が変わり、時間や場所の自由度が増す中で、社員のウェルビーイング(身体的・精神的・社会的に良好な状態)の二環として、行きたくなるオフィスづくりをご検討される企業さまが急増しています。観葉植物が持つリラックス効果や居心地のよさ、落ち着きをぜひ多くの企業さまに提供していきたいですね。



緑に囲まれて、リラックスした時間を過ごす



「if green...」を 導入した理由

オフィスにグリーンを取り入れる前は、社内のロビースペースが少し寂しい感じがしていました。そこで、植物を置いて心が落ち着く空間にできないかな?と考えるようになりました。ちょうどそのタイミングで、オフィスグリーンを行っている「if green...」の話を聞き、導入することになりました。



植物の癒し効果を実感

「if green...」を導入したことで、社内ですさまざまな効果を実感しました。例えば、植物の癒し効果で、打ち合わせもスムーズに進むようになった気がします。他にも、お昼休みには社員がロビースペースでランチをする光景もよく見るようになりました。緑に囲まれた空間があることで、お昼休みは特にリラックスする時間を過ごすことができている。



嘉穂無線ホールディングス株式会社

福岡市博多区中洲中島町2-3 福岡フジランドビル10階

ホームセンターグッデイ、学習ワークキット「エレキット」のイーケイジャパン、データ活用サービスのカホエンタープライズの各事業会社を統括運営。



BBDO J WEST

株式会社BBDO J WEST

福岡市中央区天神4-1-32
天神リバーフロントビジネスセンター7階

1928年にニューヨークで誕生した広告会社。現在は世界81か国、289拠点に15,000人を超えるスタッフが従事する世界規模のネットワークを形成。



「もしグリーンがあったら...」をコンセプトに、ホームセンター「グッデイ」が展開する緑のレンタルサービスです。観葉植物に深い知識を持つ専門スタッフが、ご予算に合わせたレンタルプランで、植物の選定から水やり、施肥、消毒などのメンテナンスまで行います。



花でまちに彩りと潤いを



福岡都心部に あなたも「おもてなし花壇」を 持ってみませんか？

いま、天神・博多駅地区など福岡都心部は、花によりまちに彩りと潤いがあふれています。これは「一人一花(ひとりとはな)」、「一企業一花壇(いちきぎょうひとかだん)」を合言葉に、皆さまと進めている一人一花運動によるもので、多くの市民や企業の皆さまのご参加により「花による福岡の未来のまちづくり」が進み、まちの魅力やまちの価値が高まっています。

この「一人一花運動」の一つ、「おもてなし花壇」では、スポンサー協賛企業様を募集しています。皆さまも福岡都心部に「私たちの花壇」を持ち、花によるまちづくりや、おもてなし景観づくりに参加してみませんか？

- | | | | |
|--|--|--|--|
|

 |

 |

 |

 |
|--|--|--|--|



福岡市 緑のまちづくり協会 事業のご案内



緑と花と人。
未来へつなぐ
かけがえのない
まちづくり。

1 花と緑によるまちづくりの推進

緑化活動団体を支援

- 地域の森づくり
21団体(令和4年10月現在)
市内にある森の保全や、植樹による緑の名所づくりに取り組む団体に助成金を交付。
- 地域の花づくり
225団体(令和4年10月現在)
公園や道沿い、駅前などで花壇づくりを行う団体に助成金を交付。



緑のコーディネーターの養成・紹介・派遣

市民協働による緑のまちづくりを推進するため、花緑に関する指導やアドバイザーとして福岡市の認定を受けた309名(令和4年7月現在)が、緑のコーディネーターとして活動中です。

■養成講座の実施
緑に関する一定の知識・技術がある方を対象に、緑のコーディネーター養成講座全10回を実施。

■紹介・派遣
花壇づくりや樹木ガイド、花や緑に関する体験講座など依頼に適したコーディネーターを紹介。

講座は隔年開催



自然観察会



市民センター体験講座

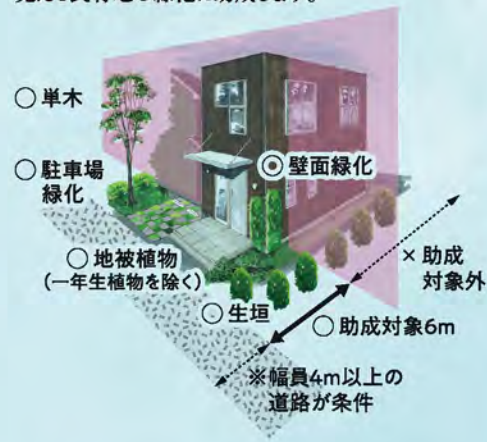
都市緑化基金の運営

情報誌「Machi+o Midori」の発行

福岡市情報プラザ(福岡市役所1階)や各区市民センターで配布。

緑化助成

緑あふれる街並みの形成を目的として、道路から見える民有地の緑化に助成します。



都市緑化の普及啓発



一人一花スプリングフェス



ボタニカルライフスクエアの運営



- さくらまつり
- 花と緑のまちづくり賞
- 写真コンテスト

都市緑化に関する調査研究

2 街路樹などの維持管理 (良好な都市環境の創造、安心・安全なまちづくりの推進)

- 危険箇所の応急作業
- 街路樹診断
- 受託者研修



街路樹維持管理の設計・監督、市民要望対応、巡回点検、応急作業などにより、街路樹を健全に育成・管理するとともに、道路空間における市民の安全を確保するための業務を行っています。

3 東平尾公園の管理・運営 (指定管理)

- イベントの運営
- 競技場の芝生管理



昆虫ウォッチング

ベスト電器スタジアム

バックヤードツアー開催中!

日頃入ることができない選手ロッカールームやスタンドの舞台裏など、リニューアルしたベスト電器スタジアムを見学。ウォーミングアップ場で選手気分を体験したり芝生の管理作業も見ることが出来ます。

詳しくは [ベストバックヤードツアー](#) Qへ

4 舞鶴公園の管理・運営 (指定管理)

- 福岡城址
- 平和台陸上競技場
- イベントの運営



自然観察会

秋の舞鶴公園であそぼう!

5 緑のまちづくり協会駐車場・公園などにおける 便益施設の管理・運営

■収益事業について

駐車場や公園便益施設などの管理運営を行っています。都市機能の増進および公園利用者の利便を図るとともに、その収益金を都市緑化推進事業の財源として活用しています。



接道部分を花壇にした駐車場

公園自動販売機

福岡市植物園展望台カフェ

第23回 花と緑のまちかど写真コンテスト

花や緑に関する写真の募集や展示会を通し、緑の普及啓発を図ることを目的に福岡市内のまちかどの花や緑をテーマにした、写真コンテストを開催いたしました。令和4年度は301点の応募の中から、右の作品が大賞を受賞いたしました。

- 第23回入賞作品展(予定)
- ▶3月28日(火)~4月23日(日) 福岡市東図書館
 - ▶5月9日(火)~5月15日(月) 福岡市役所
 - ▶5月29日(月)~6月4日(日) アクロス福岡

🏆 大賞 🏆
「街なかのオアシス」
中村克実さん
(天神中央公園)

大賞発表!



一人一花サミット開催!

一人一花運動に取り組む活動団体・市民・企業等の方々が一堂に集う花と緑のイベント「一人一花サミット」を開催。表彰式、一人一花フラワーガーデンチャンピオンシップ2022トークセッション、緑化団体による体験ブースなどで賑わいました。



皆さまのご応募をお待ちしています!

44号読者アンケート & プレゼント!

よりよい情報誌をお届けすることを目的とし、アンケートを実施しています。お答えいただいた方の中から抽選で「図書カード(1,000円分)」を3名様にプレゼント!

(締め切り期日)
2023年9月末日



緑のまちづくり協会からのお知らせです!

INFORMATION



皆さまのご協力をお願いします

寄付・募金の お願いです

基金の募金箱は福岡市植物園、福岡市情報プラザ(福岡市役所1F)などに設置しています。みなさまのご協力をお願いします。

花とみどりに溢れるまちづくりを支える

福岡市都市緑化基金

福岡市都市緑化基金は、(公財)福岡市緑のまちづくり協会が運営母体となり、市民の皆さまや民間企業からいただいた寄付金を積み立て、その運用利息等を利用して、都市の緑化を進めるための基金です。



都市緑化基金へのご寄付をありがとうございます

西日本短期大学
一般社団法人福岡市緑化協会
福岡花いっぱいプロジェクト・水と緑の楽校
ふくおか花の緑の連絡会

舞鶴公園フラワーボランティア
NPO法人緑のキャラバン隊

*令和4年2月~令和5年1月
五十音順、個人を除く

ぐるぐる Vol.24

福岡市花と緑のマスコットキャラクターグリッピーのお話

ポタニカルライフスクエアって何?の巻

ねえ、グリッピー! 植物園にポタニカルライフスクエアができたの知ってる?

それって何?

ポタニカルライフスクエアには
ホールやサロンがあって
緑のある空間を感じられ、
ライフスタイルの
発見・発信を生み出し

グリッピーみたいなポタニカルライフが
体験できる新名所なんだ!

みんなグリッピーみたいになるんだ……

グリッピーの頭の中

グリッピー! 2コマ目をちゃんと読んでよ!

みんなグリッピーになるなんて最高だね!

おもてなし花壇事業のご案内です

福岡都心部に 「皆さまの花壇」をもちませんか?

福岡市では、市民や企業・行政が力を合わせ、花と緑を育てることで、まちが彩りや潤いにあふれ、誰もが福岡に親しみや愛着を持ち、豊かな心が育まれる一人一花運動の一環として、歩道や中央分離帯などに、花を植え、街を彩るために協賛いただけるスポンサー企業を募集しております。ご興味のある方はお気軽にお問い合わせください。

詳しくは [福岡市 おもてなし花壇](#) をご覧ください! /
福岡市一人一花推進課 ☎ 092-711-4424

**寄付金の
税控除について**

「福岡市都市緑化基金」に対する寄付には、所得税、福岡市の個人住民税で、寄付をした翌年の寄付金税額控除の適用が受けられます。
手続きなど、詳しくは、お気軽にご相談ください。

**募金について
のお申し込み・ご相談**

(公財)福岡市緑のまちづくり協会 みどり課 企画推進係
☎ 092-260-8816

協会事務所
〒810-0033
福岡市中央区小笹5-1-1
(福岡市植物園 緑の情報館内)
TEL 092-260-8816
FAX 092-401-1384

東平尾公園管理事務所
〒812-0852
福岡市博多区東平尾公園2-1-2
(陸上競技場入口)
TEL 092-611-1515
FAX 092-611-8988

舞鶴公園管理事務所
〒810-0043
福岡市中央区城内1-4
(陸上競技場入口)
TEL 092-781-2153
FAX 092-715-7590